



ROTARY CLUB OF YATSUSHIRO MINAMI BULLETIN

◇創立 昭和51年3月9日 ◇承認 昭和51年3月18日 ◇日本RC承認順位 1305番

◇例会日 毎週火曜日 ◇例会場 八代グランドホテル 八代市旭中央通り10 年度No.18

会長 西崎 徳彦 幹事 柳口 崇 編集者 沼田 啓后 令和元年12月3日発行



ロータリーは世界をつなぐ ROTARY CONNECTS THE WORLD

2019-2020年度
RI会長
マーク・ダニエル・マローニー
Mark Maloney

11月26日例会（第2105回）記録

司会

四つのテスト 唱和

歌 国歌「君が代」

Rソング「八代南RC讃歌」

ゲスト 今尾武志様・松本 豊様

（八代広域行政事務組合消防本部）

会長の時間 西崎会長

一昨日の日曜日に千丁町の八代市公民館で行われました「第38回八代市小・中・特別支援学校総合文化祭」にご参加いただきまして、誠に有難うございました。そして、23日に行われました八代妙見祭に各種団体よりご参加いただいた八代南ロータリークラブの皆様、お疲れ様でした。おそらく八代の4ロータリークラブの会員の中でも、八代南ロータリークラブの会員が一番多く参加されていたのではないのでしょうか。

例年参加される会員を行列の先頭から順に紹介いたしますと、籠に里会員、木馬（きんま）

12月10日の例会	12月17日の例会
IDM報告	疾病予防と治療月間 猪股会員
VSOP今年度累計	193,753円

に南郷会員、白和幣に守田会員夫人、笠鉦に守田会員、流鏑馬に飛石会員、北岡会員、西崎会員、飾馬に澤田会員、三枝崎会員、宮田会員、子ども飾馬に松岡会員、上原会員、下田会員、鮫島会員、富会員、坂本会員、塚本会員、米山奨学生の許 瀛 君等の多数の方が参加されておりました。栈敷席には、松嶋会員、前田会員、淵上会員、大阪船場ロータリークラブの皆様と観覧いただきました。道中でも、会員の皆様からご声援いただきました。ありがとうございます。個人名を上げてのご声援は、非常にうれしかったです。

来年は、八代南ロータリークラブでも栈敷席

出席報告 宮田委員長				欠席会員名		メイクアップ済会員名	
本日の出席	会員総数	49名	出席率	計	18名	計	4名
	出席会員数	25名					
	当日分メイクアップ済会員数	4名					
	計	29名					
11/12の修正	11/12の出席会員数	26名	前回の補填会員名	計	3名		
	補填会員数	3名					
	計	29名				61.70%	
昨年	月出席会員数	名	%	計	0名		
メイクアップ済会員名	出席免除：西田会員・市野会員					計	0名

を確保してみても、いかがでしょうか。

幹事報告 柳口幹事

1. 例会変更・取り止め

・宇土RC

12月4日(木)は「家族親睦例会」の為

日時：12月4日(木) 18:30～

会場：高田事務所

12月18日(木)・25日(木)はクラブ定款第8条第1節に基づき取り止め

2. 13時30分、毎日新聞社が取材に来訪。基隆東RCとの友好の歴史経過を知りたいとの事。承知してる方は、少し残って対応して下さい。

スマイルBOX 塚本会員

緒方・上原の両会員：23日(土)・24日(日)で開催されました八代市小・中・支援学校総合文化祭は、本年も盛会のうちに幕を閉じました。八代RC・八代南RC共々多くの会員に最後迄、ご協力頂きました。有難うございました。次年度も宜しくお祈りします。(青少年育成会として)

中道会員：結婚記念日のお祝いありがとうございました。

ロータリー財団委員会 緒方委員長

VSOPに寄付

氏名	今回の寄付金額
沼田会員 (株)ユーテックス)	5,229円
城戸会員 (城戸呉服店)	2,000円

会員増強委員会 前田委員長

前回の例会で推薦のあった会員候補のスポンサーとなれる会員をIDMで検討して下さい。候補者一覧表をリーダーに配付します。

親睦活動委員会 下田会員

八代4RC合同新年例会並びに賀詞交歓会のご案内

令和2年1月7日(木)は、恒例になりました八代4RC合同新年例会を下記の通り開催します。楽しく活気のある会にしたいと思いますので、ご家族そろってご出席くださいますよう、よろしくお祈り申し上げます。

日時：令和2年1月7日(木)

18時30分～合同例会

19時00分～新年会

会場：八代グランドホテル

会費：会員6,000円・ご家族5,000円

*準備の都合上、出欠の連絡を事務局へ12月19日(木)までをお願いします。また、会費を12月24日(木)までに納入ください。(FAX35-3703)

卓話 緊急消防援助隊の活動について

八代広域行政事務組合消防本部

今尾武志 様・松本 豊様



緊急消防援助隊の誕生

阪神・淡路大震災

1995年 大都市圏である兵庫県南部でM7.3の大地震が発生
建物被害約64万棟 火災焼失82万㎡(約7千棟全半焼)
死者0.434名 傷者43,792名

被災地の消防力を遥かに超え、現状の施設及び人員を活用するしか術がない。

被災都道府県の中間機関に支援が生じ、消防の必要要件が迅速に対応できない可能性

消防組織法改正

- 消防庁長官は、都道府県知事の要請を待たずに応援要請可能
- 消防機関が迅速・効果的に対応できるよう緊急消防援助隊が編成

広域消防応援に力ける国・都道府県・市町村の関係

国・都道府県・市町村の役割

消防庁長官の要請

消防機関の応援

消防機関の応援

消防機関の応援

消防機関の応援